

会報
39号

デザイン 池田尚義夫

ながおか

発行人 五十嵐 立男
編集長 峰村 清志

9月末現在賛助会員数 長野地区 519人、県全体 3,410人

2015 文化・芸術交流大会 9月4日～9月6日 信州ねんりんピック

会場 千曲市上山田文化会館・総合観光会館・他 入場者式典等 540人 作品展総数 760人



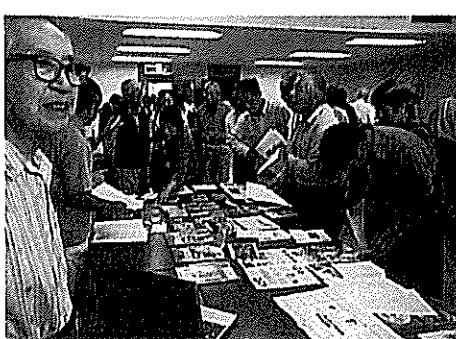
10:00 オープニングセレモニー 式典と表彰式 14:30 人生百歳時代でやりたいこと他
従来の受け身型のスタイルから参加者が「実際に見て発言し交流の楽しさを実感する社会参加の大切さを学び、夢と希望の膨らんだ楽しい交流の時間が共有出来た」ことに感激です。

2015 信州ねんりんピック表彰式で、「長野地区賛助会」関係者は下記の人が受賞されました。

社会福祉表彰(知事表彰) 北沢貞子さん(押し花かすみ草) 長野県長寿社会開発センター
表彰 アカシア会(西沢喜由) 作品展受賞者;青木邦子・矢沢佐知子(楽しい切り絵)

シニア大生長野地区賛助会入会説明会 終了(9月15日～16日)

入会説明会場は超満員の盛況!



ドットと押し寄せた各ブースでは仲間づくりが急速始まった

シニア大1年生も初参加。会場の長野県社会福祉総合センター講堂は超満員の盛況で楽しい会話の中にも熱気が感じられた。「賛助会とは?・ビデオ紹介」に続くグループ長による「1分間スピーチ」に注目が集まり、「年会費は幾らですか」などの質問も飛び交い笑いや拍手も起き各ブースを自由に閲覧へ。展示会場にドットと押し寄せたシニア大生と笑顔と会話が弾み、新しい仲間づくりが始まった。「卒業したらどうするの? おいでよ! 賛助会へ」は大成功を収めた。

「人生百歳時代！あなたのやりたいことは何ですか」会場全体で意見交換会

Aさん 人生100年、私は未だ40年も生きられる。私は旅が好きなので世界中を旅して、シニア向けの「シニアツアーガイドブック」を発行したい。いまから着々と準備をしています。

Bさん 私は年金生活者でお金は無いけれど120歳まで何とか生きて旅行もしたい、お金を貯めて「船の中で泳いでみたいのが私の夢です」。水着の色は「真っ赤」ですが。

Cさん 定年後「家庭菜園」を始めた。わが家に聴覚障害者が来るので一緒に将棋をしたり、家庭菜園も一緒に始めた。何か楽しくて生活が充実してきたなと感じている。

Dさん 佐久で舞踊の指導をしている86歳の私です。普段は教室の皆さんからパワーをもらっていましたが、今日の「千曲市ねんりんピックの芸」を観て、もっと元気をだして皆さんと頑張りたい。

Eさん 私は地域でビデオ作りをしている。地域には自分の得意技を持っている人が案外眠っています。ただ手を揚げないだけ、誘えば参加してくれます。何とかこれら人材を発掘していきたい。

Fさん 私は健康の基である 感動する⑥ 興味を持つ⑦ 工夫努力する⑧ 現実を考える⑨ 交流を大切にする（恋をする）⑩ の「カキクケコ」を人生の生き方と考え大事にして頑張っています。

Gさん 孫が「人の役に立つように」爺が見本を示す。若い頃、県代表で国体に出た想い出があるので、この遺伝子を孫にも生かして世の中のためになれるように一緒に頑張っています。

Hさん 他人事と思っていたが、アッという間にこんな年齢になってしまった。人生100年、足腰が動くうちにはボランティア活動など社会参加に、もっともっと頑張っていきたい。

Iさん ご近所を見ても「自分たちで終わりの家庭が多い」これでは困る。出しやばり婆ちゃんとして、3組のカップルを世話をした。もっと頑張って欲しいと言われるが、若い人はなかなか聞いてくれない。出しやばり婆ちゃんは、夫婦になるカップル発掘の仲人役を一生懸命やっていきたい。

Jさん 車いす果樹園を造りたい。私の母が「晩年、車いす生活」をしていた経緯があるので、これらの人たちを車いすで果樹園をご案内して、桃やブドウを食べてもらいたいと思います。

Kさん 「二毛作 戻り取り終わり 悔いはなし」二毛作も疲れて苦労なんんですけど、これからは辞世の句を創ったり、詩を詠んで、静かに悔いのない人生を終わりたいなと考えています。

Mさん 私は「油絵」をやっています。今までに2回「ねんりんピック」に出品したけれど入賞はできませんでした。だけど人生続く限り、これからも頑張って描き続けたいと思っています。

Nさん 老大22期の卒業です、その時から「松本城の案内ガイド」をやっています。今年で17年目になる80歳の私ですが、90歳までは何とか続けたいと頑張っています。

呆爺茶さん 終わりに1句 「大仕事 社会の隙間を埋める シニア世帯」。「お前さん 私はあんたの 誰だっけ」と言ったら叱られた。そこでまじめに1句 「シニアが 未来を拓く おらが春」！

「内山二郎（理事長）さん・知久莊治（呆爺茶さん）」の司会名言集！

- ① この会場が交流の場になり、情報の交流と情報の啓発の広がっている事を実感します。
- ② ものを配る。わが家を開放する。仲間づくりに奔走する。孫に見本を見せる。会話を通して情報交換が出来る。まさに「交流の場が広がる 2015 信州ねんりんピック」となった。
- ③ 信州ねんりんピックというこの場が、お互いに気づいたり刺激しあって、これから生き方を探す。見つけ出すまで、とことん頑張る。そんな交流の場が出来たと思います。
- ④ 「理事長・呆爺茶」お二人の巧みな問い合わせによる司会進行で「人生百歳時代でやりたいこと」で、会場全体はいつも、どよめくような「爆笑と大歓声と大きな拍手」に終始した。
- ⑤ 楽しかったわ。帰り際の笑顔と、はじける会話、軽やかな足取り、田毎に輝くシニアの力、「2015 信州ねんりんピック実行委員会 文化・芸術交流大会」に大感激！ （文責 峰村清志）

シニア大学卒業生に対する賛助会員入会者の割合 (%)

支部	H23. 7~24. 6. 入会者 (%)	H24. 7~25. 6. 入会者 (%)	H25. 7~26. 7. 入会者 (%)	H26. 7~27. 6. 入会者 (%)	加入率順位
佐 久	43.4	51.5	47.9	12.7	7
上 小	3.4	30.4	26.7	15.5	6
諏 訪	24.8	48.1	49.5	45.2	2
伊 那	11.2	7.6	0.0	22.3	5
飯 伊	2.7	24.2	9.8.	5.6	10
木 曽	9.4	127.6	42.3	9.5	8
松 本	15.8	4.0.4	36.7	43.3	3
大 北	13.3	12.2	19.4	50.0	1
長 野	15.3	12.2	24.3	28.3	4
北 信	3.2	8.0	20.4	7.1	9
10 支部平均	15.7	30.3	28.7	25.4	

活動サポーターのお話から シニア大卒賛助会員 30%台獲得へ 各グループ長にお願い

- ① 私たちは常日頃、賛助会員增加に腐心してきましたが、上記の数字を見る限り 28.3%になり、県下 10 支部では 4 位となりました。来年度は何としても 30%台まで伸ばさなければならない。
- ② 「戸倉ひまわり会・竜虎エンジョイ」は全会員が賛助会員になっている。「IT・S の会」は 3 年前から賛助会にも同時加入することを内規に定め、その通りに実施されています。
- ③ グループによっては「区・公民館…」に活動の主体があるので賛助会加入への努力はするが、結果として、思うように賛助会員数が伸びない事をご理解願いたい。
- ④ 「信州りらく夏号」によれば、飯伊地区賛助会では内山理事長を呼んで熱い議論が展開された。要は賛助会役員が自信を持って会員獲得の説明が出来る力と熱意が重要であることを確認した。

10月23日「1年間の成果を見て下さい」（長野地区賛助会員の集い）

作品展示（13）ステージ発表（6）体験コーナー（6）ビデオ上映（2）

長野地区賛助会最高最大のイベントです。仲間づくりと会員獲得の最高のチャンスです。

シニア大生など皆さんと楽しく語り、グループの文化祭を大いに盛り上げましょう。

「IT・Sの会・賛助会」に同時加入して

シニア大2年 若林綱敬

私は今、ステージ4の肺癌です。手術や放射線治療はできません。死を意識して色々と悩み葛藤しながら許された1日を感じの念で過ごす事が最善の道であることに気づかれて頑張っています。

さ

て、

私

は

昨

年

4

月

、

シ

ニア

大

2

年

若

林

綱

敬

私は今、ステージ4の肺癌です。手術や放射線治療はできません。死を意識して色々と悩み葛藤しながら許された1日を感じの念で過ごす事が最善の道であることに気づかれて頑張っています。
さて、私は昨年4月、シニア大から入学の許可を頂きました。登校日には弁持参で生きがいと健康づくり・多くの方々と触れ合いがあり、楽しく充実した日々に感謝しながら様々な事を学んでいます。
過日、賛助会入会説明会＝「卒業したらどうするの？おいでよ！賛助会」に参加して一生懸命に熱のこもったグループ活動のスピーチに大きな感銘を受けました。そんな中で私が最高に興味を持つたのが「IT・Sの会」でした。単なるパソコンスクールではなく生涯学習としてのネット仲間と「絆・親睦・感動」を求めて月2回の機能的な学習会・アウトドア活動を行い、社会参加と社会貢献を積極的に行う事に魅かれました。早速、入会届を出しました。
私のパソコンは現役時代に事務処理に工クセルを利用した上で、余りある機能を全くと言う程せずに利用方法すら分からぬ現状で、パソコンは宝の持ち腐れ状態です。「IT・Sの会」の趣旨に賛同して、素直に一生懸命学びたいと思います。ご指導の程、どうか宜しくお願い申しあげます。